

学区住民の誰もが
共に安心して
暮らせる
生活環境作り



平成29年9月

第52号

編集発行
口田学区町内連合会
口田学区各種団体

口田学区町内連合会

中・小田古墳群の防災対策 延長500メートルの境界線に擁壁工事

小田地区(口田南三丁目)の山林に広がる「国史跡中・小田古墳群」と境界を接する民家の背後地に、防災対策の一環として擁壁など法面の工事が進んでいます。工事は総延長500メートルに及び、これまで費やした事業費は2億6千万円にのぼります。2年後にはすべての工事を終える予定です。足かけ14年を費やすことになるこの事業は、地元住民と行政が一体となって進めたことで、注目を集めています。どのように事業が進められたのか、2回に渡って軌跡を追ってみました。



中・小田古墳群の境界山林に今春完成した防災工事

地元は古墳群と境界を接する住民らで組織している「中・小田古墳群防災対策協議会」(中光哲三会長)。昨年から今年3月にかけて実施された工事は、同協議会と広島市が話し合いをして取り組んでいるものです。工事場所はほぼ中間地点に当たる民家(宮本宅)裏から北約70メートル、高さ5メートルのコンクリートブロック積の擁壁部分と斜面山肌を最大10メートルの安定勾配に削ってモルタル吹付の格子状枠で補強し

た法枠部分とからなっています。法枠の中は史跡の景観を損なわないよう種子を入れた客土を吹付け将来は自然林に帰るのです。これにかかった工事費は3千5百万円でした。

平成17年、南端の民家(安田宅)裏の約80メートル間の工事に着手以来これまで12年間、毎年工事を継続し、平成29年度も秋工事に向けて準備しています。

同対策協議の中光哲三会長は「急傾斜地を背後にした不安解消に立ち上がって12年。危険か所の独自調査を踏まえて、市側との交渉に臨んだ。私たちの結束が市を動かせたと思っています」と、事業完成まじかに感慨ひとしおの表情を浮かべておられました。

盆踊りの夕べ

子どもらの輪が広がる

8月5日に口田学区町内連合会主催の「盆踊りの夕べ」が口田小グラウンドで開催され、浴衣姿の家族連れら約千人が会場を埋め、踊りの輪が広がりました。



笑顔、笑顔で踊る子どもらの輪

会場は多くの子どもらの浴衣姿が目につきはなやかに彩られました。祭りを盛り上げる一環として子どもクイズ大会や恒例の和太鼓「翔」の力強い演奏が披露され、オープニングを告げます。いよいよ本番です。

演目は「炭坑節」、「新口田音頭」、「矢口の手踊り」など7曲。曲が流れると、中央の樽を囲むように、踊りの輪が広がっていきます。今回は口田小神明校長、河野教頭先生も飛び入り参加され、子どもらと笑顔を交わしながらとても楽しそうでした。なかでも浴衣姿の女性の輪に溶け込んだ子どもらは顔に汗し笑顔と笑顔のはち切れんばかりの踊り風景を醸すなど心ゆくまで楽しんでいました。

また、上矢口郷土芸能保存会の郷土芸能「矢口の手踊り」が登場。「ダンもの」と称する様々な仮装に身をまとった人々が輪に加わり、「ぞる」を持つてのドジョウすくいには人目を惹きました。

盆踊りの後半はお楽しみみの「くじ引き抽選会」。高価な景品が当たるたびに喜びの声が上がっていました。会場の一角には夜店が並び、賑わいを見せていました。

花壇の「ハッピーロード」お目見え

花に囲まれた地域づくりを。口田南一丁目の太田川左岸堤防にさまざまな花を植えたプランターの列が出現。道行く人から喜ばれています。

このプランターは女性会(中平吉子会長)が中心になって活動を始めた「ハッピーロード」の一環で、堤防の歩道に25鉢のプランター(総延長120メートル)を並べ、マリーゴールド、日草、アスターなど約二百鉢が植栽されています。管理するのは女性会や地区のボランティアグループ40人余り。月、水、金曜日に、グループごとに水やりなどします。特に、ここは市民が散歩を楽しんでいる憩いの場所です。「ハッピーロード」を思いついた中平会長は「9月より毎月第一月曜日9時から『ウォーキングDAY(歩こうデー)』を設けました。花をめでながら歩きましょう。70歳以上の方はポイントカードをお忘れなく」と話されています。

青少年健全育成連絡協議会

親子ふれあいの集い

「第34回親子ふれあいの集い」が

今年の映画会は夏休みに入った7月26日に口田小体育館で開催しました。参加者は昨年より減少して351人の親子連れらが観賞しました。減った原因は子ども会会員が減少していることなどが考えられます。それでも子どもらは会場のスクリーンいっぱいに繰り広げられた映像にくぎ付けとなりました。映画は古くから知られる児童文学作品の「みつばちマーヤの冒険」を上映。マーヤが友達と助け合いながらさまざまな冒険を通して成長してゆく心温まる感動の物語でした。

12月3日(日)

安佐北区子ども元気フェスタ

(伊藤)

親子ふれあいの映画会

8月20日に口田公民館で開かれました。遊びコーナーのスタンブラー、スーパードールやメダカすくい。工作コーナーは飾り物など5か所の部屋に分散し、いろいろな作品づくりを展開しました。

また、紙芝居や将棋体験などがあり、子ども達は人気ゲームに挑戦しました。

お昼はカレーライスを食べ、かき氷や綿菓子なども売られ、大いに楽しんでいました。

今後の主な行事
11月19日(日)
高陽地区青少年健全育成意見発表大会

体育協会

10月9日町民運動会開催

町民の皆様方には体協運営、活動に多大なご協力をいただきありがとうございます。地域の活性化を目指し、役員一同頑張ります。町民運動会は10月9日(体育の日)に開催します。皆様のご参加をお待ちしています。(村井)

学区行事の結果報告

◎第27回各種団体スポーツ大会
優勝 交通安全協会口田支部▽2位
口田小PTA▽3位 公衛協
◎第42回卓球大会 優勝 上矢口▽2位 上小田西▽3位 上小田東、連合(中矢口、梅園、弘住、宮ノ岸)
◎第28回グラウンドゴルフ大会
優勝 梅園▽2位 中小田▽3位

弘住

◎第45回女子バレーボール大会
優勝 上小田東▽2位 上小田西▽3位 上矢口、弘住

◎第44回ソフトボール大会 優勝 上小田西▽2位 上小田東

◎第35回バドミントン大会 優勝 ふじランド▽2位 下矢口▽3位 小田、上小田東

【お知らせ】

第38回安佐北区民スポーツ大会が開催され、10競技13種目に参加しました。結果は次の通り。

優勝 バドミントン▽2位 ソフトテニス▽3位 ペタンク
3クラブは第23回広島市スポーツ大会に区代表として出場。ご健闘を祈ります。

防犯組合

地域の安全は地域で守ろう

「安全、安心な町づくり」には児童の登下校時のあいさつ運動や夜間の防犯パトロールをはじめ、子どもを地域ぐるみで見守る活動を行うことが大切です。ひとり一人が自分のこととして自覚し、あいさつや声掛けなど積極的に行うことが大事と考えます。

口田学区では全町内会で防犯パトロールが実施されています。地域サポーターの皆さんは登下校時の児童の見守りを休みなく継続されるなど、住みよい素晴らしい地域だと再認識しています。学区内の防犯活動に心より感謝いたします。

防犯組合はこれからも安心して暮

公衆衛生推進協議会

献血協力に感謝

7月2日に今年度第一回の献血がレッツ口田南店で公衛協、女性会、青少年協の皆さんの協力を得て行われました。暑い中の献血でしたが、献血に訪れた70人のうち、採血できた方は56人でした。ご協力くださいました皆さんに感謝いたします。

輸血用の血液は不足しています。次回の献血は来年2月18日に口田郵便局で行う予定にしています。また、他所での献血にもご協力をお願いいたします。

河川美化作業でさわやか汗

「クリーン太田川」は太田川などの河川清掃を通して美しい環境にす

ることを目的としています。毎年公衛協、各町内会など多くの皆さんの参加をいただき行われています。

7月30日はふじランド町内会、小田地区各町内会や同老人会、口田中の先生、生徒ら100人も応援の作業に参加しました。流れる汗を拭きながら先生、生徒らが分別作業などにさわやかな汗を流していました。

また、絵坂川は5月に梅園自治会、7月には沖矢口町内会が清掃。矢口川は6月に上矢口、中矢口町内会が、11月には下矢口町内会が清掃を予定しています。作業にご協力くださいました皆さんに感謝いたします。(粟本)



自分でできる防犯対策

らせ、犯罪の起こりにくい町づくりのため、町民の皆様と共に取り組むたいと考えます。町内会、各種団体の皆様と連携し、防犯活動に取り組みます。

- ◎外出時の戸締り確認
- ◎ハンドバッグの持ち方注意
- ◎車両の施錠
- ◎夜間の門灯点灯で町を明るく

(一家一点灯運動)

- ◎子どもの見守り、パトロール参加
- ◎子ども110番の家、車に参加
- ◎あいさつ運動、子ども声掛け運動に参加



(垣内)

子ども会育成協議会

フリーパークで楽しむ予ら

今年も5月20日に「大人のかくれ家」で第10回口田フリーパーク(禁止事項のない自己責任で遊ぶ冒険の場)を開催しました。参加した30人の子らと保護者らが集いました。

一歩森に踏み込めば、新鮮な空気に包まれた異空間の場所でした。ターザンロープ、吊りブランコ、シャボン玉遊び、べっこう飴づくり、アクセサリーづくりなど、子どもたちは自由にのびのびとものづくりの楽しさを味わっていました。

女の子に人気があったのは、アクセサリーづくりでビーズをカラフルに焼きあげ、ネックレスやブレスレットを作り、皆で着飾り大人の気

分を楽しんでいました。

お弁当と焼き芋を食べ、午後は「史跡中小田古墳群」巡りや海の見える丘に登りました。案内は大人のかくれ家のスタッフの皆さん。子どもらは昔へタイムスリップし、古墳時代の話に夢中です。真剣な眼差しで聞き入るなど大いに勉強になったと思います。

途中、ヘビヤイノシシと遭遇のハブニングもおじさんらが追い払い、子どもたちは無事下山できました。

保護者は子どもたちの自発的な行動をただ見守るだけ。日常生活では考えが及ばぬことです。子どもの自主性を発見し、良い経験をしました。

次回は11月4日ピザ窯でピザを焼きましょう。

(高橋)

女性会

平和公園の記念碑に献花

8月6日、平和公園では72回目の平和祈念式典が開催され、5万人の参列者が原爆犠牲者を追悼しました。式典後、女性会は「母子像」と「ジュノー博士」の碑に献花しました。母子像は本郷新氏の作品で、昭和29年に平和美術展が開催された時の原型が寄贈されたものです。当時の広島市婦人連合会が同36年に建立しました。

敬老会の爆笑アトラクション

敬老者の皆様おめでとーございませう。学区の敬老会では今年も女性会が舞台のトリを務めます。役員一同張り切って猛特訓中です。

さて、何が出てくるやら。参加者の皆さんはきつと大爆笑されると思います。「笑う門には福来たる」。若返りの秘けつです。大いに笑ってください。

(中平)

爆者1万人以上の命を救ったといわれています。

現在広島に住む私たちは二度と過ちを繰り返さないよう平和の尊さを次世代の子ども達に伝えていかねばなりません。

敬老者の皆様おめでとーございませう。学区の敬老会では今年も女性会が舞台のトリを務めます。役員一同張り切って猛特訓中です。

さて、何が出てくるやら。参加者の皆さんはきつと大爆笑されると思います。「笑う門には福来たる」。若返りの秘けつです。大いに笑ってください。

口田学区老人クラブ連合会

楽しい活動

ふじランドクラブ

現在会員は131人で主な行事は春秋の研修旅行とグラウンドゴルフ大会です。参加者は40人程度で楽しい交流の場となっています。

また、最も重要な行事の「誕生日会」は年6回開催し、多くの該当者が出席されます。谷口副会長の名司会で和やかな雰囲気を出し、女性部役員さんの心づくしの一品が添えられた食事は楽しい話題がいっぱいあります。近況報告や再会の喜びを分かち合います。

この誕生会に今春から室内ベタンク競技を導入しました。座椅子に座ったまま誰でも楽しく遊べます。競技リーダーの愉快な解説と進行ぶ

りに、戸惑っていた人もやる気を取りこせられました。ついには座椅子から立ち上がった的に球を投げるなど楽しんでいました。この競技は年齢、性別に関係なく、やればとにかく面白い。楽しく遊べ、皆さんに好評を得ています。まさに「いきいきポイント事業」にふさわしいものと思います。

クラブでは8月21日から町内会、口田地域包括支援センターの協力を得て「いきいき百歳体操」を毎週開催しています。椅子に座ったままカーブ応援DVDを楽しみながら、各自にあった取り組みができます。このように元気なふじランドクラブを盛り上げようと頑張っています。

(ふじランドクラブ会長 片山俊男)

消防団

防ごう豪雨災害

今年も豪雨による災害が多発しています。災害列島日本の宿命なのでしようか。7月の九州北部豪雨災害、さらに同月の秋田豪雨災害などです。

豪雨は地球の温暖化が原因とされています。温暖化により海水温が上昇し、大気中に水蒸気を放出。上空で冷やされて積乱雲が次々発生。停滞する前線に流れ、長時間にわたって、大量の雨を降らせる。このメカニズムは3年前に発生した広島土砂災害を引き起こした豪雨と同じです。

ポンプ操法大会

7月16日に安佐北消防団のポンプ操法大会が広島県消防学校グラウンドで開催されました。5月の連休明けから、連日口田中のグラウンドで練習を重ねてきましたが、結果、上位入賞は叶いませんでした。



(濱田)

豪雨災害や地震を避けるにはどうすればいいのか。

◎自分の身は自分で守る(自助)。

▽避難用具をそろえておく。▽平素から被災時の安全な場所、避難ルートを決めておく。地震や大雨の時はどこに避難すればいいのか。まず、逃げ場所を決めること。▽危険な場所を避け、近寄らない。

◎隣近所と助け合う(共助)。▽近所への声掛けを行い共に逃げるなど。

社会福祉協議会

敬老者の集い

9月17日(日)に開催

口田地区社協では恒例の「敬老者の集い」を9月17日(日曜日)午前10時から口田小体育館で開催します。

式典に続いて、「可部ひよつとこ村」の皆さんによる舞台表現や口田地区女性会が寸劇などを披露され、お年寄りの皆さんを笑いの世界に引き込みます。

今年は招待年齢の75歳に達したお年寄りは115人。2年前から100人の大台を超え、今回も記録を更新しました。高齢者は106歳になられる女性2人です。100歳超えはこの2人を含めて6人。90歳以上が165人、米寿(88歳)を迎えられた人も41人おられます。

最近、人気をよんでいます「いきいき百歳体操」に代表されるように、健康維持に積極的に取り組んでおられるお年寄りが増えたことも、長寿化の要因の一つです。「元気で長生き」をモットーに励んでいる努力の成果です。

いきいき百歳体操

口田小前の「ふれあいセンター」で毎週木曜日の午後1時30分から「いきいき百歳体操」を行っています。お年寄りの健康維持に人気です。

口田地域包括支援センターが指導に当たっております。転倒防止や認知症、閉じこもりなどの予防対策に効果があると言われています。



「百歳体操」で張り切る参加者ら

また、9月1日から広島市が実施します「いきいき活動ポイント事業」(70歳以上)の対象にもなっています。ぜひ、気軽に参加してください。

ホールインワンで福祉募金

口田体協の「グラウンドゴルフ部」(和田健部長)がユニークな「ホールインワン募金」に取り組み大きな実績を挙げています。

同部は毎週火曜日午後7時30分から口田小グラウンドで練習を行っています。月に一回は記録会もあり、練習の成果を上げるため十数年前「ホールインワン」部員に百円を募金し、有意義に使おう」と部員の皆さんから声が出て、社会福祉協議会への寄付が始まりました。当初は、年間7、8千円程度でしたが上達するにつれて募金額は増え、最近では年間4、5万円に膨らんでいます。

会員数も増え道具を買い足すなどの経費としても活用し、およそ半額を口田地区社協に寄付してられます。同社協の伊藤昭善会長は「昨年暮れは2万円の募金を頂きました。スポーツと社会福祉貢献を両立させた素晴らしいアイデアに大拍手です」と、

感謝の言葉を述べておられます。

福祉祭りは10月28日開催

恒例の福祉祭りは10月28日に、口田小体育館をメイン会場に開催します。福祉関係の展示品や体験コーナーは北校舎の図書室が会場です。

体育館人口にはうどんやぜんざい、ポツブコーンに綿菓子、コーヒールなどの販売ブースを設けます。軽い食事と休憩にご利用ください。

また、ステージ発表では、各種団体グループの皆様が協力をお願いしています。今年はどうな舞台が繰り上げられるのでしょうか、どうぞ楽しみにしてください。

いきいきサロンが盛況

今年も地域別の「いきいきサロン」が盛況です。5月は梅園自治会(39人)、6月はふじランド町内会(48人)、7月は上矢口町内会(32人)で開かれ、どの会場もお年寄りに人気でした。

また、会場で口田地域包括支援センター、いでしたクリニックから支援をいただき、「健康体操」や「季節に合った長寿秘訣の講話」など充実した企画に取り組んでいたできました。

また、地元の皆様は、舞踊、フラダンス、マジック、カラオケなど披露し、楽しいひと時を過ごしました。

10月是小田地域の皆様にご案内します。口田南一丁目の特別養護老人ホーム「くちた園」の地域交流ホールで開催いたします。どうぞ楽しみにお待ちください。

配食サービスといきいきサロン

社会福祉協議会は各町内会の福祉リーダーさんの協力を得て、独り暮らしのお年寄りを対象に「配食サービス」と、75歳以上を対象にした地域別「いきいきサロン」を実施しています。スケジュールは下記の通りです。

下期の配食サービス

月	第1回目	第2回目
10月	10日(火)	24日(火)
11月	14日(火)	28日(火)
12月	クリスマス会	26日(火)
1月	休み	23日(火)

※12月12日(火)クリスマス会(口田保育園児との交流) また、1月の1回目は休みとなります。

いきいきサロン開催表

地域別	会場	日程
小田	くちた園	10月6日(金)
矢口	口田集会所	11月8日(水)

愛の灯 善意募金

- ★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。
- ★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。

口田体協 グラウンドゴルフ部

社会福祉協議会会長 伊藤 昭善

◎募金振込先
JA広島口田支店 口座番号0296920
口田郵便局 口座番号15190-31497851